

2018 年度地理学教室卒業論文中間発表会プログラム

地理学教室教務委員会

日時: 2018 年 10 月 4 日 (木) 9:15-15:13

場所: 国際交流会館大会議室

発表: 1 人 12 分 (発表時間 8 分、討論 4 分: 1 鈴 6 分、2 鈴 8 分、3 鈴 11 分)

卒業論文中間発表会に引き続いて、同じ会場で、「2018 年度 トムスク報告会」が開催されます (15:20~16:20)。

時間	発表者	テーマ	研究室
1 9:15 ~ 9:27	今井 誠彦	首都圏における通学移動の時系列的変化	都市・人文
2 9:27 ~ 9:39	内藤 真周	中央区勝どきにおける倉庫を中心とした土地利用変化	都市・人文
3 9:39 ~ 9:51	品田 奈緒	トトロのふるさと基金による里山保全への取り組み	都市・人文
4 9:51 ~ 10:03	金田 智寛	首都圏郊外戸建住宅地における空き家の実態と対策	都市・人文
5 10:03 ~ 10:15	武田 優夏	中国における気温の季節変化	気候
6 10:15 ~ 10:27	西倉 瀬里	干拓地における土壌構造の発達要因の検討	環境
休憩			
7 10:40 ~ 10:52	小田 龍平	丹那盆地周辺の地形発達について	地形・地質
8 10:52 ~ 11:04	濱口 夏実	相模川における栄養塩輸送へ頭首工が及ぼす影響	環境
9 11:04 ~ 11:16	加藤 寛佳	武蔵野台地西部に分布する青梅層の特徴の再検討	地形・地質
10 11:16 ~ 11:28	柳澤 哲	アジアモンスーン地域における周期現象について	気候
11 11:28 ~ 11:40	会田 羽矢乃	山地と盆地の分化について	地形・地質
12 11:40 ~ 11:52	立木 咲希	ソーシャルメディアを用いたアートプロジェクトにおける観光行動の分析—新潟・大地の芸術祭を事例として—	地理情報
昼休み			
13 13:00 ~ 13:12	太田 知希	東京都内におけるゲストハウス利用—立地の特性	都市・人文
14 13:12 ~ 13:24	寺山 伶	伊豆大島・先カルデラ火山の噴火史	地形・地質
15 13:24 ~ 13:36	山本 裕稀	投票率決定要因の分析 —2016 年東京都知事選挙を事例に—	都市・人文
16 13:36 ~ 13:48	岩佐 竜英	浅層と深層における地下水質の違い、昭島市を例に	地理情報
17 13:48 ~ 14:00	伊井 達哉	庄川扇状地での流水客土事業実施から現在における土地利用形態と土壌	環境
18 14:00 ~ 14:12	松風 潤	新潟県上越地域における海浜礫から考える礫の磨耗過程	地形・地質
休憩			
19 14:25 ~ 14:37	濱崎 一晟	洪水氾濫シミュレーションを用いた中条堤の治水能力の評価	地理情報
20 14:37 ~ 14:49	渡邊 恵理香	すれ違い通信による災害時情報伝達シミュレーション	地理情報
21 14:49 ~ 15:01	安田 成美	山形県における河川河口部の漂着物について	環境
22 15:01 ~ 15:13	大山 稔喜	北関東自動車道開業に伴う周辺土地利用変化	都市・人文

- * 発表者は事前に会場へ PC (Windows) を運び設置・準備し、発表会開始前あるいは休憩時間中にプレゼンテーション用ファイルを転送しておいて下さい。
- * 本発表会は、博士前期課程の「特別セミナー」および学部 3 年生の「地理環境科学基礎課題研究」の授業に該当しますので、出席者名簿にチェックをするようにして下さい。
- * 要旨は教室 HP からダウンロードできます (9 月 26 日以降の予定)。
- * 問い合わせ先: matuyama@tmu.ac.jp (松山 洋)